

「本物」を見つけよう

＜今月の聖句＞ 主に向かって、心からほめ歌いなさい。
(エフェソ5章19～20節)

あっという間に梅雨はすぎ、見上げれば、夏の青空。
炎天下にも負けず、背伸びして、濃いオレンジの花をかかげるのは
ノウゼンカズラ。今、園庭をひときわ華やかに彩っています。
スズメのカップルが一組、二組、枝から枝へ飛び移る隙間をぬって
やってきた、シオカラトンボの一对が悠々と宙返りを楽しんでいます。

30度を超える昼下がり、子どもたちがちょうど寝静まるころ
園庭には、神さまのつくられた命たちが、我も我もと踊りです。
つくしの子どもたちと同じように、思い思いに、興味のままに
自然の豊かさを喜び、飛び回り、自分ならではの花を咲かせています。

人間も自然の命も、どちらも、まるごと大切にされ
思う存分、自分らしく、ありのままに生きられる特別な場所。
つくし保育園は、いつまでも、そうありたいと願います。

お休みの日も暑いので、屋内にいたことが多くなるでしょう。
無理に外出するよりも、家でゆっくり絵本やボードゲームもよいものです。
ただし最近、スマホやテレビゲームのリスクがさらに声高に言われます。
先日、眼科健診の先生からも、幼少期の画面の危険性をうかがいました。
医学的なことだけでなく、心の成長にとっても今振り返る時にきています。

まさしく、つくしでの子どもたちの生活のように
「本物」の命を見つけて、走り寄り、よく見つめ、何度も触って、確かめて
だんだんと親しみ、愛しむようになる喜びの積み重ねこそ
子どもの心を豊かに深め、育んでいくものと思います。
画面は伏せて、顔を上げ、「本物」の命を造られ、愛される神さまを想い
心からほめ歌いつつ、子どもたちと共に歩んでまいりましょう。
(つくし保育園園長 つだかずお)

＜礼拝のご案内＞

毎週日曜日 あさ10時30分 だいが教会
つくし保育園お庭のチャペルの礼拝堂で
子どもやご家族と一緒に、楽しく明るい礼拝を